

令和4年度9月補正予算
(一般会計・通常分)

歳出予算の事業の概要
(予算説明資料)

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
災害対策事業	防災安全課	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	5,260	3,103	8,363					3,103	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 大雨等の各種災害時における環境整備を目的とし、関係設備等の維持管理や市民の防災意識の向上のための各種施策を行うことで、市民の生命・財産の保護を図る。			【補正の理由】 市民が自らの避難を考えるツールとして、避難ノートを作成・配布することにより、災害対応力の向上及び災害時の「逃げ遅れゼロ」の実現を図るため、予算を補正し対応するもの。			財源					金額	区分	金額
			【内容】 避難ノート(印刷予定部数:47,000部) 作成費 2,750千円 配布経費等 353千円			財源名					金額	区分	金額
根拠法令												11 役務費 12 委託料	50 3,053

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
暴力追放センター支援事業	防災安全課	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費		600	600					600	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 暴力追放に関する広報啓発及び被害者の相談支援を行う公益財団法人鳥取県暴力追放センターに対し、補助を行う。			【補正の理由】 住民等が精神的・身体的被害を回復するために行う訴訟等に係る経費に対し補助を行うため、予算を計上し対応するもの。			財源					金額	区分	金額
			【内容】 暴力追放活動に関する訴訟等の一部補助 600千円			財源名					金額	区分	金額
根拠法令												18 負担金補助及び交付金	600

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
淀江保育園跡地活用事業	淀江振興課	2 総務費	1 総務管理費	6 財産管理費		4,232	4,232					4,232
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 旧淀江保育園及び旧淀江幼稚園の跡地の活用に向けた整備を行う。			【補正の理由】 令和3年度をもって閉園した淀江保育園と隣接する旧淀江幼稚園の跡地利用に向けた整備を進めるため、敷地内の樹木の整備及び建物の除却に向けた石綿分析調査を行う必要があることから、予算を計上し対応するもの。 【内容】 敷地内の樹木伐採 2,857千円 建物石綿分析調査 1,375千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令									12 委託料	4,232		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
財政調整基金積立金	財政課	2 総務費	1 総務管理費	7 財政調整基金費	838	389,000	389,838					389,000
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳						
【事業の概要】 長期的視野に立ち計画的な財政運営を行うため、財政調整基金の積立や運用等の管理を行う。			【補正の理由】 令和3年度一般会計決算剰余金1,554,641千円の1/2を超える778,000千円のうち、389,000千円について、財政調整基金への積立を行うため、予算を補正するもの。 【内容】 財政調整基金の積立額 389,000千円 令和3年度末残高 2,613,463千円 令和4年度積立見込み 389,838千円 令和4年度末残高見込み 3,003,301千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令			地方財政法						24 積立金	389,000		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
減債基金積立金（財政課）	財政課	2 総務費	1 総務管理費	4 財政管理費		389,000	389,000					389,000	
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 市債の償還に必要な財源を確保し、健全な財政運営を行うため、減債基金の積立や運用等の管理を行う。			【補正の理由】 令和3年度一般会計決算剰余金1,554,641千円の1/2を超える778,000千円のうち、389,000千円について、減債基金への積立を行うため、予算を補正するもの。			財源					金額	区分	金額
			【内容】 減債基金の積立額 389,000千円 令和3年度末残高 1,359,231千円 令和4年度積立見込み 453,323千円 令和4年度末残高見込み 1,812,554千円									24 積立金	389,000
根拠法令			地方財政法										

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
Y-MaaS実証実験	交通政策課	2 総務費	1 総務管理費	9 企画費		3,000	3,000	3,000					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 スマートフォンを用いた、電子チケット運用基盤「Y-MaaS」の実証実験を行う。			【補正の理由】 持続可能な交通体系の構築に向けて、新たな運賃体系や決済サービスの検証を行う必要があることから、区間制運賃等に関する実証実験を行うため、予算を計上し対応するもの。			財源					金額	区分	金額
			【内容】 だんだんバス及び路線バスの一部で、区間制運賃に対応した電子チケット決済等の実証実験を行う。 米子市MaaS協議会への負担金 3,000千円 実証期間（予定） 令和5年1月～3月 総事業費 6,000千円（※県市で1/2ずつ負担） 内訳 システム構築・運用・販促経費 5,412千円 協議会事務費（印刷代など） 588千円			国					3,000	18 負担金補助及び交付金	3,000
根拠法令													

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
脱炭素先行地域づくり事業	環境政策課	2 総務費	1 総務管理費	12 環境対策費		6,400	6,400	6,400					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 環境省が選定した本市の「脱炭素先行地域」において、温室効果ガス削減の取組を民間企業と連携して推進する。 令和4年度については、公共施設の電気使用量及び二酸化炭素排出量の見える化のためのデータプラットフォームシステム構築を行う民間事業者に対し補助することで、データに基づく具体的な省エネ対策を推進する。			【補正の理由】 国の「脱炭素先行地域」に選定されたことから、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用した予算を計上し対応するもの。			財源	財源名	金額	区分	金額			
根拠法令 地球温暖化対策の推進に関する法律			【内容】 事業主体 ローカルエナジー株式会社 対象費用 データプラットフォーム事業のシステム開発費 総事業費 9,600千円 補助金 6,400千円 補助率 2/3			国	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	6,400	18 負担金補助及び交付金	6,400			

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
返還金（こども支援課）	こども支援課	2 総務費	1 総務管理費	17 諸費		113,715	113,715					113,715
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節	
【事業の概要】 事業実績の確定により、過年度国庫補助金の不用額を返納する。			【補正の理由】 国に対して、速やかに不用額を納付する必要があるため、予算を計上し対応するもの。			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令			【内容】 令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金 113,714,814円						22 償還金利子及び割引料	113,715		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
マイナンバーカード取得促進事業	市民二課	2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	1 戸籍住民基本台帳費	131,748	45,865	177,613	45,865					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 マイナンバーカード取得促進のため、多数の来訪が想定される施設や企業等への出張申請、臨時申請窓口設置の拡大や、マイナポイント終了後の申請者に対する商品券等の付与人数の拡大等を行うとともに、普及啓発を強化する。			【補正の理由】 DX推進の基盤整備であるマイナンバーカードについて、官民連携で特別区・市区分での普及率全国トップ10入りを目指してキックオフしたところであり、その取組のため予算を補正し対応するもの。			補正額の特定財源の内訳					節		
			【内容】 申請補助自動車の追加導入 企業等への出張申請、臨時申請窓口の設置強化 商品券等の付与対象者の拡大 (5,000人⇒20,000人) 新聞・フリーペーパー等への広告			財源	財源名	金額	区分	金額			
根拠法令						国	個人番号カード交付事務費補助金	45,865	10 需用費	30,000			
									11 役務費	5,625			
									12 委託料	10,000			
									13 使用料及び賃借料	240			

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
マイナンバーカード利用環境整備事業	市民一課	2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	1 戸籍住民基本台帳費		8,016	8,016	8,016				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節	
【事業の概要】 マイナンバーカードの取得、利用の促進策として、コンビニと同様に証明書を交付することが出来る多機能端末機を本庁舎1Fに設置する。あわせて、マイナンバーカードを利用した証明書交付の際の手数料を更に引き下げ、マイナンバーカードの利用促進と普及啓発を図る。			【補正の理由】 マイナンバーカードの利用方法の啓発を通じて、普及促進を進めるため、予算を計上し対応するもの。			補正額の特定財源の内訳					節	
			【内容】 多機能端末機設置 7,626千円 保守委託料 46千円 交付手数料、振込手数料 47千円 システム改修手数料 297千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	8,016	11 役務費	344		
									12 委託料	46		
									17 備品購入費	7,626		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
高齢者施設整備事業	長寿社会課	3 民生費	1 社会福祉費	6 老人福祉費	131,984	48,702	180,686		48,702				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 高齢者施設の新設、大規模改修、機器の導入等について、施設を設置・運営する事業者に対して補助を行う。			【補正の理由】 認知症高齢者グループホームの定員の拡大に係る改修移転のため、予算を補正し対応するもの。			財源					金額	区分	金額
			【内容】 認知症高齢者グループホーム「グループホームかわさき」(社会福祉法人こうほうえん)の移転・増員に係る移転先建物の改修及び必要な設備等整備に対する補助			県	鳥取県地域医療介護総合確保基金事業補助金	48,702	18	負担金補助及び交付金	48,702		
根拠法令			施設整備助成事業 33,600千円(上限) 開設準備経費等支援事業 15,102千円(上限) (839千円×18人(定員)) ※鳥取県地域医療介護総合確保基金事業の間接補助金(鳥取県の補助率10/10)										

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳					
								特定財源				一般財源	
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他		
保育所等食材費高騰対策事業	こども支援課	3 民生費	2 児童福祉費	3 子ども・子育て支援費		9,000	9,000	9,000					
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節		
【事業の概要】 市内の私立保育所等を運営する事業者に対し、副食費の物価高騰影響相当額に係る補助金を交付する。			【補正の理由】 物価高騰による副食費の利用者負担を増やすことなく、これまで通りの栄養バランスや量を保った給食の提供を継続させるため、予算を計上し対応するもの。			財源					金額	区分	金額
			【内容】 (対象施設) 私立保育所 23園 私立認定こども園 11園 地域型保育事業所 15園 私立幼稚園 7園			国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	9,000	18	負担金補助及び交付金	9,000		
根拠法令			(補助額) ①及び②のうち、少ない金額を補助。 ①副食費月額×対象児童数×物価上昇率×実質月数 4,500円×5,200人×3.2%×12月=9,000千円 ②各事業者が支出した令和4年度の食材費(実支出額)の前年度との差額										

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	健康対策課	4 衛生費	1 保健衛生費	3 予防費	733,709	494,268	1,227,977	494,268				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 新型コロナウイルスワクチン3回目接種を終了してから5か月経過する18歳から60歳未満の医療従事者及び高齢者施設等の従事者を対象に4回目接種を実施する。 また、12歳以上の初回（2回）接種を完了した方を対象に、10月半ば以降、オミクロン株対応型ワクチンの接種を実施する。			【補正の理由】 コロナワクチン4回目接種対象者の拡大及び2回目接種を完了した者に対するオミクロン株対応型ワクチンの接種を開始するため、予算を補正し対応するもの。			補正額の特定財源の内訳				節		
対象者数 医療従事者及び高齢者施設等の従事者 13,000人 オミクロン株対応型ワクチン（12歳以上の2回目接種完了した者） 110,000人			【内容】 会計年度任用職員人件費（10名） 12,125千円 コールセンター委託料 76,725千円 個別接種委託料 289,064千円 接種券作成、送付費用 29,745千円 集団接種謝金 40,000千円			財源	財源名	金額	区分	金額		
接種体制 集団接種、個別接種及び巡回接種						国	新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金	329,064	1 報酬	8,848		
根拠法令 予防接種法附則第7条による同法第6条第1項のみなし適用						国	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金	165,204	3 職員手当等	13,530		
									4 共済費	1,514		
									7 報償費	40,000		
									8 旅費	233		
									10 需用費	6,732		
									11 役務費	30,353		
									12 委託料	389,579		
									13 使用料及び賃借料	3,479		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
社会人スキルアップ・再就職支援事業	経済戦略課	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費	1,500	1,500	3,000	1,500				
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
【事業の概要】 米子市在住の社会人等が、職業能力の開発等に係る講座を受講する場合の受講料等の1/2（上限50千円）を補助し、学び直し・スキルアップを促すことで、雇用の安定化や所得向上に寄与する。			【補正の理由】 社会におけるDXの推進等により、特にデジタル分野関連の講座を中心に想定を大きく上回るペースで補助申請があるため、予算を補正し対応するもの。			財源	財源名	金額	区分	金額		
根拠法令						国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,500	18 負担金補助及び交付金	1,500		
			【内容】 補助金 1,500千円（積算） 3,000千円（年間見込額）－1,500千円（当初予算額）									

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳												
								特定財源				一般財源								
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他									
農業収入保険加入促進事業	農林課	6 農林水産業費	1 農業費	2 農業総務費		434	434	434												
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳														
【事業の概要】 農業収入保険への本年度新規加入者（個人・法人）が支払う保険料の一部を、当該保険の事業実施主体である鳥取県農業共済組合に対し助成することで、当該保険への加入促進を図る。			【補正の理由】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大や異常気象の頻発等により、農業経営のリスクが高まっていることから、農業収入保険の加入を促進することで、農業経営の安定化を図るため、予算を計上し対応するもの。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>財源</th> <th>財源名</th> <th>金額</th> <th>区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金</td> <td>434</td> <td>18 負担金補助及び交付金</td> <td>434</td> </tr> </tbody> </table>					財源	財源名	金額	区分	金額	国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	434	18 負担金補助及び交付金	434
財源	財源名	金額	区分	金額																
国	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	434	18 負担金補助及び交付金	434																
根拠法令																				

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳												
								特定財源				一般財源								
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他									
梨及び柿生産振興事業	農林課	6 農林水産業費	1 農業費	3 農業振興費	3,431	2,659	6,090		2,659											
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳														
【事業の概要】 新甘泉等の梨や輝太郎をはじめとする柿の優良品種等の導入と生産基盤の整備を支援し、安定した生産につなげることにより、産地の活性化とブランド化の推進を図る。			【補正の理由】 来年春の輝太郎柿への霜害予防のため、防霜ファンの設置を行う事業者に対する補助について、予算を補正し対応するもの。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>財源</th> <th>財源名</th> <th>金額</th> <th>区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>梨柿生産振興事業費補助金</td> <td>2,659</td> <td>18 負担金補助及び交付金</td> <td>2,659</td> </tr> </tbody> </table>					財源	財源名	金額	区分	金額	県	梨柿生産振興事業費補助金	2,659	18 負担金補助及び交付金	2,659
財源	財源名	金額	区分	金額																
県	梨柿生産振興事業費補助金	2,659	18 負担金補助及び交付金	2,659																
根拠法令																				

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳							
								特定財源				一般財源			
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他				
国際観光案内所リニューアル移転事業	観光課	7 商工費	1 商工費	3 観光費		4,155	4,155			4,100		55			
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節				
【事業の概要】 グルメプラザに仮移転し運営中の米子市国際観光案内所を、令和5年8月の米子駅南北自由通路供用開始に併せ、駅舎一階にリニューアル移設する。			【補正の理由】 南北自由通路の工事との取り合いが生じることから、令和4年度中に移設工事に着手する必要があるため、予算を計上し対応するもの。			【内容】 令和4年度は、国際観光案内所のガラス壁面施工を行う。 (費用内訳) 令和4年度分 4,155千円 令和5年度分 16,000千円(債務負担行為を設定) 合計 20,155千円					財源	財源名	金額	区分	金額
根拠法令						地方債 観光施設整備事業					4,100	12 委託料	4,155		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳							
								特定財源				一般財源			
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他				
県営急傾斜地崩壊対策事業負担金	都市整備課	8 土木費	2 道路橋りょう費	1 道路橋りょう総務費	15,130	1,500	16,630		187	1,300		13			
事業の概要			補正の理由			補正額の特定財源の内訳					節				
【事業の概要】 県施行の急傾斜地崩壊対策事業に対し、本市負担金の支払いを行う。			【補正の理由】 国からの交付金の配分に応じて、県施工の急傾斜地崩壊対策事業が進捗することに伴い、本市負担金が増額となるため、予算を補正し対応するもの。			【内容】 急傾斜地崩壊対策のための工事に対する負担金を支払う。 施工箇所 福井地区(淀江町福井) 負担金 1,500千円					財源	財源名	金額	区分	金額
根拠法令						県 鳥取県急傾斜地崩壊対策事業費補助金 地方債 急傾斜地崩壊対策事業					187	18 負担金補助及び交付金	1,500		

(単位：千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
排水路新設改良事業	都市整備課	8 土木費	3 河川排水路費	3 排水路新設改良費	132,546	35,500	168,046			35,500		
事業の概要		補正の理由			補正額の特定財源の内訳							
【事業の概要】 市内の準用河川、排水路の通水機能の向上を図るため、緊急性の高い河川、排水路から年次的に改良を行う。		【補正の理由】 排水路等を改良することにより浸水被害を解消し、市民の生活環境の向上を図るため、予算を補正し対応するもの。 【内容】 令和4年度分 35,500千円 準用河川中間川 24,000千円 車尾三丁目地内排水路 11,500千円 令和5年度分 28,000千円（債務負担行為を設定） 合計 63,500千円			財源	財源名	金額	区分	金額			
根拠法令 河川法					地方債	排水路新設改良事業	35,500	14 工事請負費	35,500			